



とうぎん しょう

東山の雄

一関市立千厩中学校
学校だより 第8号
令和5年5月30日
文責：菊池

千中生のあるべき姿が議案書にある

5月23日（火）の5・6校時に第1回生徒総会が開催され、本年度の活動方針が決定しました。

今回は、議案書の提示にタブレットを活用し、各学級で議案書審議が進められました。当日は、不具合もありましたが、生徒の皆さんの落ち着いた対応に感心したものでした。いずれ、新たな取り組みに挑戦した執行部の皆さんには敬意を表したいと思います。

総会の冒頭で、私は今日の総会で期待することを2つ伝えました。1つ目は、「みんなで決めたんだから、みんなでしっかりやるぞ」という雰囲気をつくってほしいこと。そのためにも建設的な質問・意見が発表されること。2つ目は、顔を上げて、はっきりと発表してほしいということ。

総会は、たくさんの意見が出され、中でも、「自分たちはどうしていくのか」という決意も併せて発表する学級もあり、よい雰囲気となりました。

発表については、おおむね立派だったと思いますが、言葉がはっきりしなかったり、語尾が弱くなったりする生徒もおり、これからの課題としました。

みんなが挙手で賛成したこの活動方針。あとは実行するのみです。



【令和5年度生徒会スローガン】

しょうか
咲華

～清く・正しく・美しく～

<設定理由>

昨年度は『蒼空』をスローガンに掲げ、清く・正しく・美しくの3つを柱として活動を行ってきました。

今年度は『咲華』を提案します。『咲華』には、全校生徒が1つの華を咲かせるように協力し合う、一人ひとりの個性を咲かせるという意味があります。そのような千厩中学校生徒会になるために、以下の活動を考えています。

1つ目は、「清く」です。あいさつ運動やボランティア活動、みなトモさんとの交流を深める活動を行います。これらの活動を通して積極性を高め、「共に心を通じ合う千厩中学校」を目指します。

2つ目は、「正しく」です。ノーチャイムデーやウィークなどの日常生活に目を向けた活動を行います。日常生活で当たり前のことを当たり前にする意識を高め、「共に高みを目指し、正し合う千厩中学校」を

目指します。

3つ目は、「美しく」です。清掃活動や校歌、生徒会歌を堂々と歌えるような活動を行います。自分たちの身の回りの環境や歌声を磨き、「共に手を取り、助け合う千厩中学校」を目指します。

この3つの方針を掲げて活動することで、全校生徒一人ひとりが個性を生かし、目標に向かって突き進むことができる生徒会にしていきたいと思えます。

以上のことから、本スローガンを提案します。

【大会結果】

○第15回岩手日日杯争奪岩手・宮城県境選抜中学校野球大会

1回戦 川崎中・千厩中連合 1-0 vs 藤沢中

2回戦 川崎中・千厩中連合 0-16 vs 前沢中

○U-15県リーグ2部B（サッカー部） 通算3勝1敗

千厩中 3-1 vs FC釜石2nd

○令和5年度東磐井地域ソフトテニス選手権大会（男子11ペア、女子16ペア出場）

<男子>決勝トーナメント 佐藤悠生・小林煌太 組 1回戦、準決勝、決勝勝って 優勝
菊地凜士・菊地蓮士 組 1回戦、準決勝勝って、決勝惜敗 第2位
伊東琉杜・西城柚颯 組 1回戦勝って、準決勝惜敗 第3位
菅原健心・小野悠斗 組 1回戦惜敗
萩庄脩太・千葉晴直 組 1回戦惜敗
交流トーナメント 東山中選手・菊地雄大 組 1回戦惜敗

<女子>決勝トーナメント 熊谷月渚・村上紅羽 組 1回戦、準決勝、決勝勝って 優勝
小野寺結衣・千葉涼音 組 1回戦勝って、準決勝惜敗 第3位
2位トーナメント 鈴木晴琳・熊谷うさき 組 1回戦勝って、準決勝敗退
3位トーナメント 北田 律・菅原一叶 組 準決勝勝って、決勝惜敗
岩渕芙優・村上ひなた 組 準決勝惜敗

○第61回岩手県中学校通信陸上競技大会一関地区予選会 （第3位まで県大会出場）

<男子>共通110mH 3位 村上劉輝 21秒11
5位 千葉晴直 23秒20
共通砲丸投 2位 中澤龍之介 7m62

<女子>2年100m 1位 千葉仁花 13秒90
3年100m 6位 小野寺結衣 15秒44
共通800m 1位 畠山いぶき 2分41秒78
3位 勝部美空 2分42秒60
共通女子4×100mR 3位 57秒81
（小野寺結衣、千葉仁花、勝部美空、畠山いぶき）

